

「島根に動物園を作りたい」それが私の夢です

地方の疲弊は、インフラが弱いことだけが問題ではない

2020年に東京で五輪が開催されることが決定しましたが、日本の高度経済成長は最初の東京五輪から始まったと言えます。その際、中心となったのは東京から北九州までの工業ベルトであり、そこから外れたところに位置する島根県は、現在でもインフラが整備されていない状況にあります。鉄道は単線、国道や高速道路も2車線という環境は企業にとって決して快適な環境ではありません。しかしそれだけが島根県の発展を妨げているわけではなく、「最も大きな原因は、自分から何もしない島根の県民性にあるのではないかと」と株式会社オネストの石碕修 代表取締役社長は語ります。

石碕社長は出雲市で生まれ、高校を卒業した後に富士通本社に入社し、POSの商開発に携わったところからITエンジニアとしてのキャリアをスタートさせました。その後早稲田大学を卒業し、27歳の時に島根にUターンすること

になりました。その後独立を目指し技術を磨いて企画力をつけ、満を持して当社を立ち上げます。焦って起業しなかったのは、「思いつきでソフトは作れない」という確固たる信念からでした。「できる人もいるけど、それは起業家ではない」という、ベンチャーは堅実な経営よりもリスクを好むと考えられがちな風潮に疑問符を投げかけます。

就職の誘いを断ったのも「この島根を何とかしたい」という使命感からでした。就職すれば、確かに自分は生活することが出来ます。しかし、それでは「働く場所がない」と毎年3000人近くが流出している地元を貢献することはできません。「都市部とはハンデがあつて戦えないとても無理だ」という周囲の声も多かったのですが、石碕社長はそうは考えませんでした。「確かに発想や企画は都会が強い。でもローカルでもやればできる。」と、「あくなき創造への挑戦」というスローガンのもと、良いソフトウェアパッケージを作る、マーケティングを作ることを含頭に置いて走り続けました。その想いは18期連続黒字経営、中国地域ニュービジネス大賞特別賞や日本IT経営大賞日本商工会議

所会頭賞など、数々の受賞歴や数字として如実に現れています。

ものづくりニッポンの再生には理系が不可欠

「これからの目標は？」という質問に対して、石碕社長から意外な回答が返ってきました。「松江に動物園を作りたい。」というのです。驚いて理由を伺つと「ここには大きな産業もないし娯楽もない。仕事だけ集めても若い人がとどまらない。」と石碕社長は残念そうに言いました。確かに働く場所だけでは、若いエンジニアが結婚して家庭を持った

時に掛ける場所がありません。動物園というのはあくまでも例で、働く場所以外の環境をもっと充実させたいというのが石碕社長の考えです。

もちろんそれは安定かつ需要の大きい雇用があることが前提となります。「このあたりの企業は会社としてではなく、家業になっているところが多い。」と石碕社長が懸念するように、雇用を増やすような企業と政策を作らないと発展しません。大企業を誘致するなら研究所も含めて移転しないと研究者が育ちません。研究開発型の企業を島根で起こすことが重要と石碕社長は考えます。当社が全国に広く認知される日もそう遠くないでしょう。

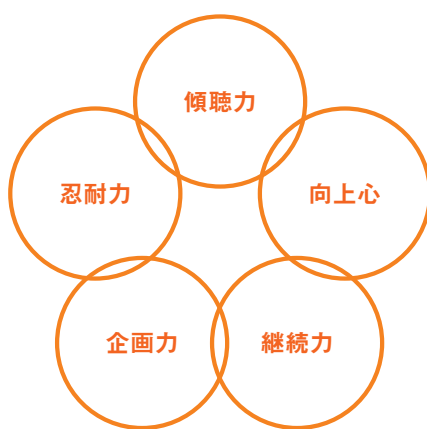


EPOCH EPISODE
私の転機
ソフトウェア営業本部 本社営業部課長
小松原進

どんな仕事も結果が全て、だからやりがいがある

中途採用されて入社し、今年で6年目になります。入社前は、米子の高校を卒業してすぐにアメリカの大学に行き、島根に戻ってきてからある建築会社で営業職を担当していました。その会社が倒産したため、当社に中途で採用されることになりました。営業職として関西から西の製造業である自動車部品メーカーなどを訪問し、購買部の部長や役員に対して業務改革の提案を行います。購買システムのコスト削減や業務効率の改善は会社によって全く異なりますので、その提案を自分で考え、企画することが楽しみです。結果が全てなので仕事は大変かもしれませんが、その分やりがいもあります。特に私の場合にはコンペに負けた時が何よりもつらいと感じます。その時に心の支えとなったのは、今まで自分が得ることができた小さな成功体験の積み重ねでした。大学生には、4年間で何でもいいから、何か一つのことを成し遂げてほしいと思います。それが社会に出てから、つらいことを乗り越える力になるでしょう。

【重視している人材育成ポイント】



代表取締役社長 石碕修二

■ 学生から見た魅力

サッカーでは「ジャイアントキリング」という言葉があります。日本語では「番狂わせ」という意味に近く、格上のチームに格下のチームが勝つことを示しています。パッケージソフトウェア開発の仕事をするためには、地元を離れなければいけないと思っていましたが、ここ島根でも自社開発する力のある企業があることを知りました。インフラも環境も都市部よりハンデがある島根で働けば、まさにジャイアントキリングの感動を体験できると思いました。

企業 DATA

資本金●4,000万円
従業員数●44名(平均年齢37.5歳)
設立●1995年4月
売上高●4億5,000万円
事業内容●ソフトウェア開発及び販売
初任給(基本給)●月給 大卒18万円、短大・専門卒16万5,000円、高卒15万円
保険●雇用・労災・健康・厚生年金保険
福利厚生●財形預金制度、クラブ活動
休日休暇●当社カレンダーによる

連絡先

〒690-0015 島根県松江市上乃木4-23-50
TEL.0852-31-8835
URL.http://www.onest.co.jp/

最近の雇用状況 (30歳未満の若年雇用者)		22年度	23年度	24年度
採用人数		3	2	1
離職者数		1	2	1